

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	金沢市 金沢おやこ農業塾運営委員会（事務局：金沢市農業センター）
取組の名称	金沢おやこ農業塾による農作業体験、産地収穫体験、調理実習などの実施
実施時期	平成 30 年 5 月 19 日～10 月 20 日（全 6 回）
取組内容	親子で行う農作業体験等を通し、金沢の農業や地場農産物への理解を深めました 【対象】 金沢市在住の小学 1～6 年生とその保護者 20 組 59 名 <u>開講式及び第 1 回講座（5 月 19 日 土曜日）</u> さつまいもの植え付け、ヒマワリの種まき、金時草の挿し芽、ミニトマトの植え付け、キュウリの試食 <u>第 2 回講座（6 月 16 日 土曜日）</u> 病害虫についての講義・観察、金時草の定植、ケイトウの種まき、ミニトマトの栽培状況報告会、キュウリの収穫 <u>第 3 回講座（7 月 21 日 土曜日）</u> メロンの産地収穫体験、コスモスの種まき <u>第 4 回講座（8 月 18 日 土曜日）</u> 源助だいこん等の種まき、寒冷紗がけ、ヒマワリ・ケイトウの収穫、金時草の収穫 <u>第 5 回講座（9 月 15 日 土曜日）</u> 源助だいこん等の経過観察、コスモスの収穫、さつまいもの収穫、金時草の収穫、さつまいもの出荷についての講義 <u>第 6 回講座及び閉講式（10 月 20 日 土曜日）</u> 源助だいこん等の収穫、地場農産物を使った調理実習   

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県 小松市	
取組市町村名 取組団体・企業名	社会福祉法人小松市大和善隣館 幼保連携型認定こども園 中海こども園	
取組の名称	和食月間	
実施時期	平成 30 年 11 月 1 日から 1 か月間	
取組内容	【目的】 ・「和食の日」を踏まえた、日本食の紹介と普及。 ・日本の伝統的な料理や食材に触れ、子どもが興味や親しみを持つきっかけを作る。 ・和食献立の実施による、日本型食生活(一汁二菜)の健全な食生活の実践と推進。 【対象】 ・3 歳児 16 名 4 歳児 13 名 5 歳児 14 名と、全園児の保護者。 【取り組み内容】 《和食献立の実施》 11 月の 1 か月間は日本食や日本の伝統的な食材(乾物や大豆食品・発酵食品など)や地元の旬の食材を使用した献立を多く取り入れました。 《おにぎり作り》3・4・5 歳児 園児の祖父父母のご厚意でいただいた、地元特産の新米を炊いておにぎり作りをしました。4・5 歳児は米研ぎから始めました。炊き上がった、つややかなごはんに感激していました。夏に子どもたちが手作りの梅干しやしそ粉を具にいただきました。地元特産の秋の味覚を存分に味わうことができました。 《食育の日・伝統食材紹介～おから～》4・5 歳児 献立に取り入れた食材から、食育の日に伝統食材『おから』の紹介をしました。昼食前に子どもたちのところへ給食職員が出向き、実物を見せて「何からできているか？」や「血や筋肉を作り、体のもとになる栄養があるから、昔から良く食べている。」と伝え、紹介しました。しょう油やみそなどと同じ、大豆からできていることを知っている子どもはおらず、馴染みがないようでした。伝統食材に触れて味わう機会となりました。 《干し柿作り》5 歳児 園児の祖父の家で渋柿を分けていただき、干し柿の作り方を教わりながら作りました。昔ながらの伝統的な作り方を教えていただき、工程の折々で先人の知恵に触れる良い機会となりました。また、甘柿と渋柿の味の違いを食べ比べしました。吊るし柿にし、干し柿の完成までの変化を観察しました。干す前後との渋柿の味の変化と見た目の変容の不思議さに、好奇心が沸いたようでした。	

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名 取組団体・企業名	かほく市
取組の名称	ケーブルテレビTV・広報を通した食育の推進
実施時期	毎月放映
取組内容	学校の協力を得て、学校給食のメニューについてケーブルTV・かほく市広報にてお知らせしています。 給食のメニューをお知らせするだけでなく、調理員の方々がたくさんの食材を決められた時間内で一生懸命作ってくれている様子を撮影し、おいしい給食がどうやって届けられているのかについてもお知らせしています。 センター方式になった今、給食をつくる方・給食を食べる方、お互いを知ることができなくなっています。感謝して食べることを改めて知ってもらいきっかけとしています。  ケーブルテレビでは子どもたちの給食風景も放映中！🍴